

2014/05/01

インターネット・エクスプローラが危険？

2014年4月28日 米国土安全保障省は、インターネット・エクスプローラ（Web ブラウザ）がハッカー攻撃にさらされ危険となっている、マイクロソフトが対策を講じるまでは危険性が高いと発表しました。NHK や日経新聞等でご覧になった方も多いと思います。今回はブラウザの基礎知識を学習しましょう。

1. Web ブラウザとは

インターネットを閲覧するときに使用するソフトをブラウザといいます。国内ではパソコン購入時に入っているインターネット・エクスプローラ（IE）を使う人が多くシェアは50%もあります。他のブラウザには GoogleChrome（クローム）や Firefox（ファイヤーフォックス）等があります、操作方法は似たようなものです。



2. Yahoo と Google

よく Google で検索しているから大丈夫・・・などという話を聞きますが、Yahoo や Google は検索サイトのことでブラウザとは別のものです。

3. ワクチンソフトとの関係

ノートンやウイルスバスターなどのワクチンソフトを使っておられると思いますが、ブラウザの欠陥を攻撃されるとワクチンソフトでは防ぎきれない部分があります。

4. 攻撃されるとどうなる

悪意のあるサイトを閲覧すると、ハッカーに侵入され乗っ取られる（パスワードなどを盗まれる）可能性があります。

5. 以前からこういう話はあったが、今回はどうなるの

IE はシェアの高さからハッカーの最大の攻撃対象です、発見の都度修正ソフトの発表などの対策が講じられていますが、今回の攻撃に対処するためには時間がかかる、影響が深刻であるなど重大な事態ということで米国土安全保障省が危険警告を発表したものでしょう。

6. 他のブラウザを使う

IE が危険ならば 他のブラウザを使用するという方法があります
例えば GoogleChrome（無料）を使うには、検索サイトで Chrome と検索しファイルをダウンロードしインストールします。2分ほどでインストールが完了します。

Chrome ブラウザ - Google

Google Chrome を無料ダウンロード

(hanaki)